

第 19 回秋季シンポジウム報告

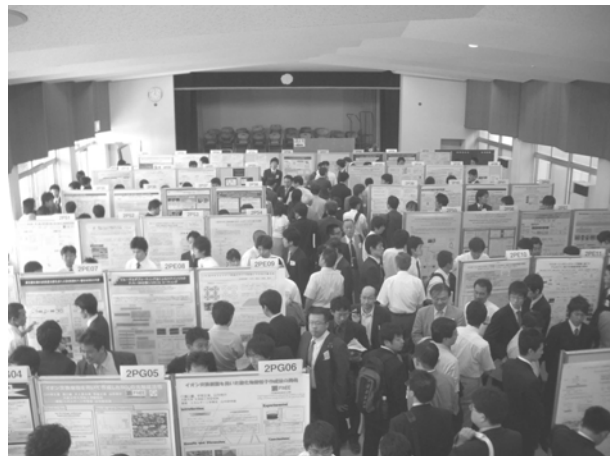
2006年9月19日から21日まで、山梨大学甲府キャンパスにおいて、第19回秋季シンポジウムが開催されました。開催日の数日前に接近した台風13号の影響を心配しましたが、前日には雨もやみ、会期中は晴天に恵まれました。そして、16の特定セッションと一般セッションで講演件数731件(口頭発表534件、ポスター発表197件)もの研究発表が行われ、また、参加者数も1094名と予想を大きく上回りキャンパス内は夏休み期間中にもかかわらず大にぎわいでした。

現地実行委員会は、山梨大学内の日本セラミック協会に所属する教員8名と山梨県近郊の企業や県技術センターの方4名で合計12名のメンバーから構成され、準備・運営を行いました。会場が、武田通りを挟んで東側に講演会場、西側に総合受付等と分かれていたためご不便をお掛けしましたが、比較的問題なく運営できたものと感じております。2日目には、特別企画として経済産業省の池上敬一氏による特別講演「技術戦略マップ ～経済産業省の策定した技術ロードマップ」が行われ200名以上の参加がありました。懇親会については、東京方面へ当日帰

られる方々にもご参加頂けるように甲府駅近くの宴会場で行いましたので、270名もの多くの方々が参加され山梨大学ワインを味わいながら懇親を深められ大盛会でした。

最後に、参加された皆様には何かとご不満の点等あったのではないかと思います。現地実行委員会としましては、何とか無事終了できたことを喜んでおります。また、この運営を通じて、山梨大学内の教員や学生との交流が深まった良い機会であったと感じています。

(山梨大学 田中 功)



ポスター会場



特別講演



懇親会